

BIG RED FARM

STALLIONS 2024



BIG RED FARM

contents

Graded Stakes Winners in 2023	02
Recent Graded Stakes Winners	03
ダノンザキッド <i>DANON THE KID</i>	04
ウインブライト <i>WIN BRIGHT</i>	08
ゴールドシップ <i>GOLD SHIP</i>	10
ジョーカプチーノ <i>JO CAPPUCCINO</i>	12
ダノンバラード <i>DANON BALLADE</i>	14
ベンバトル <i>BENBATL</i>	16
ベンバトル特集 <i>About BENBATL</i>	18
ローズズインメイ <i>ROSES IN MAY</i>	20
Staff Introduction	22

ごあいさつ

平素より弊社繋養種牡馬をご愛顧いただき、誠にありがとうございます。

本年、新種牡馬としてダノンザキッドを迎え入れました。同馬は2歳時に無傷の3連勝でホープフルステークス-G1に優勝し、JRA賞最優秀2歳牡馬に選出されました。3歳以降は勝ち星には恵まれなかったものの、古馬のG1レースで何度も入着を繰り返した実力馬です。また、雄大な馬体に見合った筋力とバランス、奥を感じさせる血統構成は非常に魅力的です。

昨年春にはベンバトルの初年度産駒が誕生致しました。詳しくは本誌内の特集に譲りますが、芝・ダートで一流の成績を残してきたベンバトルの産駒だけあって、どの仔もスピードとパワーに秀でたタイプが多いように思います。来年の中央・地方、芝・ダートを問わない活躍が楽しみでなりません。

ウインブライトの2歳になった初年度産駒は夏にデビューを迎えますが、ステイゴールド系の気性と柔軟性が強みになりそうで、育成牧場での評判も上々です。

年々確実に実績を積み上げているゴールドシップにも今一度ご注目頂ければ幸いです。

日本産馬の質の向上は目覚ましく、世界の大レースに勝つことが日常になりつつあります。また、国内の馬券の売上も好調で世界一の賞金で競馬が運営されていることにはただ感謝するばかりです。国内の当歳・1歳セールも活況で、毎年40頭ほどが種馬場入りするように種牡馬競争も激しくなっております。

そのなかでも、少しでも多くの馬主様・生産者様に弊社繋養種牡馬をご利用いただけるように努めて参りますので、よろしくお願ひ申し上げます。



有限会社ビッグレッドファーム
岡田 紘和

Graded Stakes Winners in 2023



マイネルグロン(中山大障害-J・G1)
by ゴールドシップ
2023年 JRA 賞最優秀障害馬



ゴールデンハインド(フローラS-G2)
by ゴールドシップ



キタウイング(フェアリーS-G3)
by ダノンバラード

Recent Graded Stakes Winners

ゴールドシップ



ユーパーレーベン(2021オークス-G1)



ウインキーツ(2021目黒記念-G2)



ブラックホール(2019札幌2歳S-G3)

ジョーカブチーノ



ジョーストリクトリ(2017ニュージーランドT-G2)

2023年も弊社繋養種牡馬の産駒たちは中央・地方を問わず、各所で目覚ましい活躍を見せています。ゴールドシップはオークストライアルのフローラS-G2を好タイムで逃げ切ったゴールデンハインドを出し、そのほかにもウインピクシスがクイーンS-G3で2着、ウインマイティーがマーメイドS-G3で2年連続の好走となる2着(2022年は1着)、ユーパーレーベンもアメリカJCC-G2で3着。そして障害レースの舞台でもマイネルグロンが中山大障害を2着馬に10馬身差をつける圧勝でジャンプ王に輝くなど、若駒から古馬まで幅広い活躍を見せています。ユーパーレーベンとウインピクシスの母父はロージズインメイ。弊社繋養種牡馬として長きにわたって活躍し、現在は直仔のみならず母父としても大きな役割を担っています。

ダノンバラードは日本に買い戻してすぐに種付けした2020年生まれ産駒キタウイングが新潟2歳S-G3、フェアリーS-G3をいずれも上がり最速で勝利、牝馬三冠すべてに出走を果たしました。また重賞制覇にはわずかに届かなかったものの、ジョーカブチーノ産駒シナモンスティックが得意の洋芝でキーンランドC-G3で2着に好走したほか、ゴールドシップはマイネルラウレアの若駒S-Lを始め、中央の特別戦で13勝を挙げて芝中長距離路線での地位を盤石なものにする、ダノンバラードはコスモディナーによるクローバー賞-OP勝ちなど、マイル路線を賑わせています。

今後の弊社繋養種牡馬の重賞戦線での活躍に、ぜひご期待下さい。

ダノンバラード



ロードプレス(2020日本テレビ盃-Jpn2)



ダノンレジーナ(2021東京シンデレラマイル-重賞)
2022グランダム・ジャパン古馬シーズン優勝



ナムラリコリス(2021函館2歳S-G3)

ダノンザキッド Danon the Kid

2018年生 日本産 鹿毛

新馬から3連勝でホープフルSを制覇!
早期完成から5歳暮れまで、タフに第一線で活躍!



新馬、東スポ杯2歳S-G3と連勝して臨んだホープフルS-G1。10番枠から好スタートを決めると前にタイトルホルダー(菊花賞、天皇賞・春、宝塚記念)、内にオソクレース(菊花賞2着)を見る好位の外を追走。向正面では外から被される場面もあったが、折り合いを欠くことなくスムーズにレースを進め、3コーナー過ぎから前を捉えにかかると。直線入口でタイトルホルダーを外から競り落とすと、そのまま馬場の真ん中を真一文字に伸びて、内のオソクレースをかわしてゴール。見事に1番人気に答えてみせた。勝ち時計は2分2秒8。終始外を回りながらも、2着オソクレースに1馬身4分の1差をつける完勝だった。

競走成績 Race Record

2020年~2023年
19戦3勝 2着2回
総獲得賞金336,615,000円(国内) HK \$8,305,000

2020年 JRA賞最優秀2歳牡馬

- 優勝** ホープフルS-G1(芝2000m)
Hopeful S-G1 (Turf)
- 優勝** 東京スポーツ杯2歳S-G3(芝1800m)
Tokyo Sports Press Hai Nisai S-G3 (Turf)
- 2着** 香港カップ-G1(芝2000m)
- 2着** マイルチャンピオンシップ-G1(芝1600m)
- 3着** 大阪杯-G1(芝2000m)
- 3着** マイルチャンピオンシップ-G1(芝1600m)
- 3着** 毎日王冠-G2
- 3着** 弥生賞ディープインパクト記念-G2(芝2000m)
- 3着** 関屋記念-G3

種牡馬成績 Stud Record

2024年より我国で供用開始

母系 Family

- 母** ***エピックラヴ**は仏2勝。ヴァントー賞-G3, サンタラリ賞-G12着。産駒
ミッキーブリランテ(16 牡 鹿 ディープブリランテ)5勝, ニュイヤールS-L, 阪急杯-G32
着, 京成杯オータムH-G32着, シンザン記念-G33着, 函館スプリントS-G33着
オールザワールド(17 牡 鹿 キズナ)3勝
ダノンザキッド: 本馬
クリスピノ(19 牡 鹿 ドゥラメンテ)大井(公)2勝
ダノンタッチダウン(20 牡 鹿 ロードカナロア)1勝, 朝日杯FS-G12着, デイリー杯2歳
S-G22着, NHKマイルC-G14着
マリーマカロン(21 牝 栗 レイデオロ)中央
- 祖母** ***レオパードハント** Leopard Huntは米国産, 北米1勝, 英1勝, STAR S-L3着。産駒
スウィフトアンドシュア Swift And Sure(牝 Exceed And Excel)英1勝
サウンドデューク(驕 Duke of Marmalade)3勝
- 曾祖母** **アルカンド** Alcandoは愛国産, 米3勝, 英4勝, 仏1勝, ビヴァリーヒルズH-G1, 同3着, プ
シケ賞-G3, ARLINGTON BREEDERS' CUP H-L, FIRTH OF CLYDE S-L, モデステイ
S-G32着, スコティッシュクラシック-G32着, プリガディアジェラルドS-G33着。産駒
カピストラーノデイ Capistrano Day (Diesis) 英1勝, P.DE SAINT-CYR-L, フレッドダーリ
ングS-G33着, SCEPTRE S-L3着
サビー Sabbeeh: 英3勝, シュプリームS-G32着
ドリームデイ Dream Day: 英1勝, フレッドダーリングS-G32着
ボンジョルノ Bongiorno: 愛1勝, VINTAGE TIPPLE S-L3着, BLUEBELL S-L3着
カシール Kathir: 英・北米・UAE8勝, オーシャンポートH-G32着, CONIFER-GENERAL-
BUFFETT TURF S-L2着
ブリングブレンティ Bring Plenty: 英1勝, SWEET SOLERA S-L2着, STAR S-L2着
ローンチーフ Lone Chief: 英1勝
マンダアイランド Manda Island: 英1勝
- 四代母** カニス Kanizは英国産, 英1勝
ヒールグロウ He'll Grow: ノルウェー10勝
カジエフカ Kadievka: 伊11勝

血統表 Pedigree Table

ジャスタウェイ Just a Way 黒鹿毛 2009	ハーツクライ Heart's Cry	*サンデーサイレンス	Halo	Hail to Reason Cosmah Understanding Mountain Flower
	シビル Sibyl	アイリッシュダンス	*トニービン *ビューパーダンス	*カンパラ Severn Bridge Lyphard My Bupers
*エピックラヴ Epic Love 鹿毛 2008	Dansili	Wild Again	Icecapade	Nearctic Shenanigans Khaled Dama
	Leopard Hunt	*シャロン	Bushel-n-Peck	Hard Work With Exception Sir Wiggle
		*テインヒル	Mo Exception Double Wiggle	Blue Double Northern Dancer Pas de Nom
		Hasili	Danzig	His Majesty Spring Adieu *イルドフルボン
		Diesis	Razyana	Kadissya High Line Sookera
		Alcando	Kahyasi	*エタン Rocchetta Reliance Soft Angels
			Kerali	Lyphard Lady Rebecca Darius Desca
			Sharpen Up	
			Doubly Sure	
			Alzao	
			Kaniz	

父系 Sire Line

父: ジャスタウェイは日本産。ドバイデューティフリー-G1, 天皇賞・秋-G1, 安田記念-G1, 中山記念-G2, アーリントンカップ-G3, ジャパンカップ-G22着, 毎日王冠-G22着・2回など22戦6勝。

<代表産駒>

テオレーマ(JBCレディスクラシック-JPN1, TCK女王盃競走-JPN3, マリーンC-JPN3, レディスプレリュード-JPN22着), アドマイヤジャスタ(函館記念-G3, ホープフルS-G12着, すみれS-L2着), ロードマイウェイ(チャレンジカップ-G3, ポートアイランドS-L, キャピタルS-L2着), アウビルアウェイ(シルクロードS-G3, オパールS-L, スプリンターズS-G13着), マスターフェンサー(名古屋グランプリ-JPN2, マーキュリーカップ・2回, 白山大賞典-JPN3, ケンタッキーダービー-G16着, ベルモントS-G15着), ヴェロックス(若駒S-L, 若葉S-L, 皐月賞-G12着, ダービー-G13着, 菊花賞-G13着, 神戸新聞杯-G22着), ルージュエヴァイユ(エリザベス女王杯-G12着, 府中牝馬S-G22着, エプソムカップ-G32着)など多数。

ダノンザキッドの
種牡馬導入にあたって

ダノンザキッドは新馬、東京スポーツ杯2歳S-G3、ホープフルS-G1とデビューから3連勝を決め、その後も5歳までG1戦線を戦い抜いた能力、丈夫さに秀でた馬です。

現役時代に本馬の馬体を見てから、高いポテンシャルを感じており、今回の導入を非常に嬉しく、そして頼もしく思っております。

3連勝でホープフルSを制して以降は勝ち星から遠ざかっており、成績のうえでは早熟性を感じさせるかもしれませんが、3歳でのマイルCS-G1の3着、4歳でのマイルCS-G1 2着と香港C-G1の2着。さらに5歳でも大阪杯-G1を3着に好走しているように、一介の早熟馬では到底不可能な成績を残しており、成長力も十分にあると考えております。

また血統的にはサンデーサイレンス～ハーツクライ～ジャスタウェイと海外でもその名を轟かせた父系で、父ジャスタウェイは天皇賞(秋)-G1、ドバイデューティフリー-G1を圧倒的なパフォーマンスで制し、世界ランキング1位にまで登り詰めた馬。その産駒のなかでもダノンザキッドが圧倒的な成績を収めています。その背景には母系のダンシリ、ダイシス、アルザオと、代々、運動神経に秀でた種牡馬が配合され、日本向きのスピードが強化されていることも大きいでしょう。

芝・ダート、短距離・中距離と幅広い活躍馬を出した父ジャスタウェイの多様性、ポテンシャルと、良質な母系との配合の妙が発揮されるものと期待をしております。

ラストランとなった香港マイルの馬体重が538キロと、種牡馬としては大きな部類に入りますが、手先のバネに優れており、筋力も強い。また、早い時期から動ける完成度の高さと、体質の強さは、本馬以上の活躍を見せる産駒の誕生を予感させるものです。

芝路線、ダート路線と幅広いカテゴリーでの産駒の活躍をご期待下さい。

有限会社ビッグレッドファーム
岡田 紘和



ダノンザキッド

2020年6月、阪神芝1800mで行われた新馬でワンダフルタウン(京都2歳S、青葉賞)に3馬身差で勝利を取ると、1番人気に支持された東京スポーツ杯2歳Sではタイトルホルダー(菊花賞、天皇賞・春、宝塚記念)に1馬身4分の1差をつけて重賞初制覇。続いて暮れのホープフルSもタイトルホルダー、オーソクレース(菊花賞2着)を相手に、2歳馬とは思えない完成された走りでの1馬身4分の1馬身差の勝利。無傷の3連勝でG1を制した。3歳は弥生賞ディープリンパクト記念3着から始動。春はケガもあって振るわなかったものの、秋に復帰するとマイルCSでグランアレグリアの3着に好走する活躍を見せた。4歳になっても第一線で好走は続き、マイルCS2着後に香港カップに挑戦。惜しくもロマンチックウォリアーに敗れたが、国内外のG1戦線で活躍するジオグリフ、ジャックドール、レイバシレ、パンサラッサらを抑えて日本馬最先着となる2着。改めてG1級の能力を証明してみせた。その後5歳春に大阪杯3着、クイーンエリザベス2世カップ5着と好走。2歳夏から5歳暮れまで競馬の主要距離である1600～2000mの第一線で活躍し続け、通算成績は19戦3勝(G1 1勝、2着2回、3着1回)。



父 ジャスタウェイ

父ハーツクライ、母シビル(母父 Wild Again)。2011年デビュー。3歳春にはアーリントンカップ-G3を勝利し、重賞初制覇。3歳秋には毎日王冠-G2を2着に好走するも、しばらくは勝ち星から遠ざかっていたが、そのもどかしい状況が一変したのが4歳の秋。夏から重賞を3戦連続2着に好走して迎えた天皇賞(秋)。中団追走から4コーナーで前を射程圏に入ると、ずば抜けた決め手を発揮して2着ジェンティルドンナに4馬身差をつける完勝。勝ち時計は1分57秒5。翌春にはドバイデューティフリーに参戦し、直線だけで6馬身以上の差をつける圧勝。ワールドベストレースホースランキングで最高評価を得て、名実ともに世界ナンバー1の座についた。帰国後も不良馬場の安田記念を制してG13勝目を挙げ、同年ジャパンカップ2着、有馬記念4着を最後にターフを去った。

ウインブライト

Win Bright
2014年生 日本産 芦毛



QE2Cのレコード勝ちを含め、香港G1で3戦2勝2着1回の絶対王者 スピードと成長力を併せ持つステイゴールドの後継種牡馬

競走成績 Race Record

2016年～2020年
24戦9勝 2着3回
総獲得賞金299,523,000円(国内) HK\$35,800,000

2019年 JRA賞最優秀4歳以上牡馬

- 優勝** 香港カップ-G1(芝2000m)
Hong Kong Cup-G1 (Turf)
- 優勝** 香港クイーンエリザベス二世C-G1(2000m)
Queen Elizabeth II Cup-G1 (Turf)
- 優勝** 中山記念-G2(芝1800m)2回
Nakayama Kinen-G2 (Turf) twice
- 優勝** スプリングS-G2(芝1800m)
Spring S-G2 (Turf)
- 優勝** 中山金杯-G3(芝2000m)
Nakayama Kimpai-G3 (Turf)
- 優勝** 福島記念-G3(芝2000m)
Fukushima Kinen-G3 (Turf)
- 優勝** 若竹賞(芝1800m)
Wakatake Sho (Turf)
- 2着** 香港カップ-G1(芝2000m)
- 2着** 中山金杯-G3(芝2000m)



本馬がクイーンエリザベス二世カップでマークした1分58秒81の勝ち時計は、いまだ破られぬレコードタイム。同一年の香港カップも危なげない競馬で制し、海外G1・2勝目。そのほか国内でも3歳から5歳まで毎年重賞を勝っており、さらに6歳暮れには再び香港に渡って香港カップを2着に好走。国内外の芝1800～2000mで重賞7勝を積み上げ、スピードと操縦性、勝負根性、そして成長力を存分に示した現役生活を送った。本馬はステイゴールド産駒のなかでも海外競馬での実績は群を抜いており、その能力と成長力はステイゴールドの優良後継種牡馬としての期待を抱かせるに十分な資質と言える。

血統表 Pedigree Table

ステイゴールド Stay Gold 黒鹿毛 1994	*サンデーサイレンス Sunday Silence	Halo	Hail to Reason Cosmah	Turn-to Nothridchance Cosmic Bomb Almahmoud Promised Land Pretty Ways Montparnasse Edelweiss Fine Top Sanelta Worden Dulzetta Northern Dancer Lady Victoria Princely Gift Sash of Honour フオルティノ Chambord Prince John Wildwook)
	ゴールデンサッシュ Golden Sash	*ディクタス	Understanding Mountain Flower Sanctus Doronic	Northern Dancer Lady Victoria Princely Gift Sash of Honour フオルティノ Chambord Prince John Wildwook)
サマーエタニティ Summer Eternity 芦毛 2005	アドマイヤコジーン Admire Cozzene	Cozzene	Ride the Trails *ノーザンテースト	Northern Dancer Lady Victoria *トイハルチーフ Hanina Raise a Native Gold Digger Nijinsky Special Nijinsky *シル *ソロナウアー *ミスゼン
	オールフォーグラン All for Guelain	*ジェイドロバリー	*ロイヤルサッシュ Caro	Northern Dancer Lady Victoria *トイハルチーフ Hanina Raise a Native Gold Digger Nijinsky Special Nijinsky *シル *ソロナウアー *ミスゼン
		ミスگران	Mr. Prospector Number マルゼンスキー ゲラン	Northern Dancer Lady Victoria *トイハルチーフ Hanina Raise a Native Gold Digger Nijinsky Special Nijinsky *シル *ソロナウアー *ミスゼン

父系 Sire Line

父:ステイゴールドは日本産。香港ヴァーズ-G1, ドバイシーマクラシック-G2, 目黒記念-JPN2, 日経新春杯-JPN2, 天皇賞・秋-JPN12着・2回, 天皇賞・春-JPN12着など50戦7勝。

<代表産駒>

オルフェーヴル(年度代表馬, ダービー-G1, 有馬記念-G1・2回, 皐月賞-G1, 菊花賞-G1, 宝塚記念-G1, 凱旋門賞-G12着・2回), ゴールドシップ(最優秀3歳牡馬, 有馬記念-G1, 皐月賞-G1, 菊花賞-G1, 天皇賞・春-G1, 宝塚記念-G1・2回), ドリームジャーニー(最優秀2歳牡馬, 最優秀古牡馬, 有馬記念-G1, 宝塚記念-G1), インディチャンプ(最優秀短距離馬, 安田記念-G1, マイルチャンピオンシップ-G1), フェノーメノ(天皇賞・春-G1・2回), ナカヤマフェスタ(最優秀古牡馬, 宝塚記念-G1, 凱旋門賞-G12着), レインボーライン(天皇賞・春-G1), レッドリヴェール(最優秀2歳牡馬, 阪神ジュベナイルフィリーズ-G1)など多数。

種牡馬成績 Stud Record

2021年より我国で供用開始
2021年は93頭に種付け
2022年は80頭に種付け
2023年は84頭に種付け

ウインブライトについて About Win Bright

初年度産駒は本年デビューを迎えます。産駒は総じてバランスの良い馬体をしており、芝向と思える軽く柔らかい動きが見受けられます。ステイゴールド系らしく人にも他馬にも動じない気持ちの強さと反応の良さ、柔軟性は強みになりそうです。

ウインブライト自身、香港の国際G1レースでもレコードタイムで優勝しているように、ステイゴールド系のなかでもスピード能力の高さを見せた馬でした。

海外遠征3戦2勝2着1回という類稀な戦績を残した背景には父ステイゴールドから受け継いだ精神力の強さも含まれていると思います。

そのスピードと精神力は産駒に受け継がれていると感じます。

母系 Family

- 母** サマーエタニティは3勝。産駒
ウインファビラス(13牝 芦 ステイゴールド)2勝, 常総S, 阪神JF-G12着, 新潟2歳S-G32着, ニューイヤーS-L3着, アルテミスS-G35着, ターコイズS-L5着
ウインブライト: 本馬
ウインエクレー(19牝 鹿 ディープインパクト)2勝, スイートピーS-L
- 祖母** オールフォーグランは1勝。産駒
マイネシャリマー(牝 *ムタファーウエフ)1勝, いちようS-L3着, 芙蓉S-OP3着。産駒
| マイネボニータ: 2勝, 高知(公)1勝
| マイネディール(牝 アドマイヤマックス)2勝, 鞍ヶ池特別。産駒
| マイネルヒツツエ: 1勝
- 曾祖母** ミスگرانは1勝。産駒
ヤマフリアル: 2勝, エリザベス女王杯-JPN12着, チューリップ賞-OP2着, 桜花賞-JPN14着, ローズS-JPN24着。産駒
ナリタショウグン: 3勝, 苫小牧特別
モガミグラン: 不出走。産駒
メガミグラン: 7勝, アンドロメダS-OP, 北九州短距離S-OP, パールS, 桶狭間S, 赤穂特別, えのき賞, 北九州記念-JPN33着, CBC賞-JPN25着。産駒
チリエージュ: 5勝, 別府特別, 久多特別, 鳥羽特別, セントウルS-JPN35着。
| **ハクサンムーン**(セントウルS-G2, 京阪杯-G3, アイビスサマーダッシュ-G3, スプリンターズS-G12着, 高松宮記念-G12着), **ウォリングステイツ** Warring States(バファリアンクラシック-G3)の母
| シャルルグラン: 5勝, 伊勢特別
| クリノダイコクテン: 1勝, 障2勝, 牛若丸JS, 阪神スプリングJ-JG25着
アンビシャス: 4勝, 知多特別, 春日特別
ヒダカグラン: 入着。産駒
ピエナオンリーワン: 3勝, 長良川特別
- 四代母** グランは2勝, 篠山特別。産駒
シルクスキー: 最優秀2歳牝馬, 6勝, 京都大賞典, 4歳牝馬特別(東), 阪神牝馬特別
スイートロマン: 10勝, 京都牝馬特別2着。スノークラッシャー(トロボリタンS-L)の祖母
スイートグラン: 4勝, 山陽特別。ラッキーグラン(阪神3歳S-JPN1)の祖母

ゴールドシップ Gold Ship

2009年生 日本産 芦毛



早期の勝ち上がりから豊富なスタミナを武器に中長距離路線で活躍
2年目産駒からはユーバーレーベンとマイネルグロン2頭のG1馬を送り出す



代表産駒 ユーバーレーベン(2021年 優駿牝馬優勝)

ゴールドシップの2年目の産駒として生まれたユーバーレーベンは東京芝1800mの新馬を快勝すると、暮れには2歳女王決定戦・阪神JFに出走。上がり最速となる33.6秒の末脚をマークして3着に好走。その鋭い決め手は世代No.1牝馬を決めるオークスでも遺憾なく発揮され、後方から徐々にポジションを上げる競馬で、ゴールドシップ産駒らしい息の長い末脚を披露。上がり34.4秒の末脚でNo.1牝馬の座を手にした。その後もドバイシーマクラシック5着など、国内外の重賞戦線で活躍を続け、5歳、AJCCの3着まで、新馬戦以外はすべて重賞という高レベルのレースを走り続けた。

競走成績 Race Record

2011～2015年
28戦13勝 総獲得賞金1,397,767,000円

2012年 JRA賞最優秀3歳牡馬

- 優勝** 有馬記念-G1(芝2500m)
Arima Kinen(The Grand Prix)-G1(Turf)
- 優勝** 皐月賞-G1(芝2000m)
Satsuki Sho(Japanese 2000 Guineas)-G1(Turf)
- 優勝** 菊花賞-G1(芝3000m)
Kikuka Sho(Japanese St.Leger)-G1(Turf)
- 優勝** 天皇賞・春-G1(芝3200m)
Tenno Sho(Spring)-G1(Turf)
- 優勝** 宝塚記念-G1(芝2200m)2回
Takarazuka Kinen-G1(Turf) twice
- 優勝** 阪神大賞典-G2(芝3000m)3回
Hanshin Daishoten-G2(Turf) 3 times
- 優勝** 神戸新聞杯-G2(芝2400m)
Kobe Shimbun Hai-G2(Turf)
- 優勝** 共同通信杯-G3(芝1800m)
Kyodo News Service Hai-G3(Turf)
- 2着** 札幌記念-G2(芝2000m)
- 2着** ラジオNIKKEI杯2歳S-G3(芝2000m)
- 2着** 札幌2歳S-G3(芝1800m)

種牡馬成績 Stud Record

2016年より我国で供用開始。

<主な産駒>

- ユーバーレーベン(オークス-G1,札幌2歳S-G32着,阪神JF-G13着,AJCC-G22着)
- マイネルグロン(2023年最優秀障害馬,中山大障害-J-G1,東京ハイジャンプ-J-G2,清秋ジャンプS-OP2着,障害OP2勝)
- ウインキートス(目黒記念-G221年1着・22年3着,湾岸S,土湯温泉特別,ルズツ特別,オールカマー-G221年2着・22年3着)
- ウインマイティー(マーメイドS-G222年1着・23年2着,忘れな草賞-L,デイジー賞,オークス-G13着,京都大賞典-G23着)
- ゴールドデンハインド(フローラS-G2,デイジー賞2着)
- ブラックホール(札幌2歳S-G3,弥生賞ディープリンパフト記念-G24着,菊花賞-G15着)
- アドミラルシップ(ホープフルS-G14着)
- ウインピクシス(クイーンS-G32着,福島記念-G34着,壇之浦S,五色沼特別)
- プリュムドール(古都S,ステイヤーズS-G22着)
- サトノゴールド(札幌2歳S-G32着)
- マカオドール(万葉S-OP,江坂特別,大寒桜賞,京都新聞杯-G23着,京都2歳S-G33着)
- マイネルラウレア(若駒S-L,京都新聞杯-G25着)
- ヴェローチェオロ(グレイトフルS,ダイヤモンドS-G35着,芙蓉S-OP3着)
- ジュニパーベリー(稲妻S,ルミエールAD-L3着,カーバンクルS-OP2着,クリスマスローズS-OP3着)
- ヴェローチェオロ(グレイトフルS,三田特別,ひめさゆり賞,芙蓉S-OP3着)
- ジュニパーベリー(稲妻S,雪うさぎ賞,ルミエールAD-L3着,クリスマスローズS-OP3着)
- マリオマッハー(雅S)
- マイネルエンペラー(尾張特別)

母系 Family

- 母** ポイントフラッグは1勝,チューリップ賞-JPN32着,紅梅S-OP2着,エルフィンS-OP2着,フローラS-JPN25着。産駒
ミラクルフラッグ(07牝 栗 スパイクユール)1勝。産駒
ダイメイコリーダ:2勝,鳳雛S-L2着,南関東⊕入着,ジャパンダートダービー-JPN12着,道営3勝
シスターフラッグ:2勝,札幌2歳S-G34着,京都2歳S-G35着
- ゴールドシップ**:本馬
トレジャーマップ(11牝 鹿 ステイゴールド)4勝,本栖湖特別,瓢湖特別
ゴールドフラッグ(15牝 黒鹿 ステイゴールド)3勝,フルーツラインC,臥牛山特別
- 祖母** パストラルリズムは2勝。
- 曾祖母** トクノエイティーは2勝,寒菊賞。産駒
スーパータマモ:4勝,蓬萊峡特別,サファイヤS-JPN33着,ローズS-JPN25着
アイネスガンマ:4勝,金北山特別(2回),栗島特別,京成杯-JPN34着
ダイヤモンドレイ:1勝。産駒
キオイスアート:5勝,大雪H,勝浦特別,中山ヤングジョッキーズS,道新杯-OP2着,
函館記念-JPN34着,障1勝
マイダイアモンド:4勝,鈴鹿特別
- 四代母** アイアンルビーは不出走。産駒
ダンツルビー:1勝。
- 五代母** 風鈴は不出走。産駒
スイートフラッグ:7勝,京王杯オータムH,オールカマー,牝馬東京タイムズ杯,金杯(東),
むらさき賞,晩春S,桜花賞2着,カブトヤマ記念2着,オークス3着。産駒
チャーチルシンボリ:2勝,中山大障害3着
シャードシンボリ:3勝,府中3歳S,黄菊賞
スイートカシオペヤ:3勝。マイティスプリング(ギャラクシーS-L)の祖母
トウザン:3勝,寒菊賞,函館3歳S3着。種牡馬
カズマサオー:4勝,陣馬特別。種牡馬
サリュウホマレ:4勝,鹿島特別,五稜郭特別,桜草特別,セントライト記念4着
ヤサカニシキ:3勝。産駒
サイビファバー:2勝,若葉賞。カネトシガバナー(神戸新聞杯-JPN2)の祖母

血統表 Pedigree Table

ステイゴールド Stay Gold 黒鹿毛 1994	*サンデーサイレンス Sunday Silence	Halo	Hail to Reason Cosmah	Turn-to Nothridchance Cosmic Bomb Almahmoud Promised Land Pretty Ways Montparnasse Edeleweiss Fine Top Sanelta Worden Dulzetta
	ゴールデンサッシュ Golden Sash	Wishing Well	Understanding Mountain Flower Sanctus Doronic	Northern Dancer Lady Victoria Princely Gift Sash of Honour アーノンロン *スモーク *スノッパ Chanel Alcide Admonish *セントスタン アサマリ
ポイントフラッグ Point Flag 芦毛 1998	メジロマックイーン Mejiro McQueen	*ティクタス	*ノーザンテースト *ロイヤルサッシュ	Northern Dancer Fleur Roberto Cambrienne Princely Gift Mwanza *ラークスパー 風鈴
	メジロオーロラ	ダイナサッシュ	メジロアサマ *リマンド	
	メジロティターン	メジロオーロラ	メジロアイリス The Minstrel Cambretta *トライバルチーフ	
	パストラルリズム Pastoralism	メジロオーロラ	アイアンルビー	
		*ブルラリズム		
		トクノエイティー		

父系 Sire Line

父:ステイゴールドは日本産。香港ヴァーズ-G1,ドバイシーマクラシック-G2,目黒記念-JPN2,日経新春杯-JPN2,天皇賞・秋-JPN12着・2回,天皇賞・春-JPN12着など50戦7勝。

<代表産駒>

オルフェーヴル(年度代表馬,ダービー-G1,有馬記念-G1・2回,皐月賞-G1,菊花賞-G1,宝塚記念-G1,凱旋門賞-G12着・2回),ドリームジャーニー(最優秀2歳牡馬,最優秀古牡馬,有馬記念-G1,宝塚記念-G1),ウインブライト(最優秀古牡馬,香港カップ-G1,香港クイーンエリザベス二世C-G1),インディチャンプ(最優秀短距離馬,安田記念-G1,マイルチャンピオンシップ-G1),フェノーメノ(天皇賞・春-G1・2回),ナカヤマフェスタ(最優秀古牡馬,宝塚記念-G1,凱旋門賞-G12着),レインボーライン(天皇賞・春-G1),レッドリヴェール(最優秀2歳牝馬,阪神ジュベナイルフィリーズ-G1),アドマイヤード(ヴィクトリアマイル-G1),オジュウチョウサン(最優秀障害馬・5回,中山大障害-JG1・3回),マイネルメダリスト(目黒記念-G2)など多数。

ジョーカプチーノ Jo Cappuccino

2006年生 日本産 芦毛

シナモンスティックがキーンランドCを好走!
芝・ダートを問わず中央、地方で2歳戦から活躍!



競走成績 Race Record

2008～2012年
23戦6勝 総獲得賞金302,201,000円

- 優勝** NHKマイルC-G1(芝1600m)
NHK Mile Cup-G1 (Turf)
- 優勝** シルクロードS-G3(芝1200m)
Silk Road S-G3 (Turf)
- 優勝** ファルコンS-G3(芝1200m)
Falcon S-G3 (Turf)
- 2着** スワンS-G2(芝1400m)
- 3着** 京王杯スプリングC-G2(芝1400m)
- 3着** スワンS-G2(芝1400m)
- 3着** ニューゼalandT-G2(芝1600m)

代表産駒 ジョーストリクトリ(2017年 ニューゼalandT優勝)

ジョーカプチーノの初年度産駒ジョーストリクトリは、東京芝1400mの新馬戦を勝利。3歳初戦のなすな賞を快勝すると、アーリントンCで5着、ファルコンSで6着と重賞を堅実に走り、迎えたニューゼalandT。スタートで好位につけると、他馬が雨の影響で決った馬場に伸びあぐねるなか、次々と前を行く馬を抜き去り勝利。重賞制覇を決めた。その後もタフに走り続けて、5歳の東風Sを勝利。地方競馬に移籍後も6歳での勝利、8歳での馬券圏内好走など、2歳新馬から8歳まで、良馬場・決った馬場、芝・ダートを問わずに長らく一線での活躍を見せている。

種牡馬成績 Stud Record

2013年より我国で供用開始
 <主な産駒>
 ジョーストリクトリ(ニューゼalandT-G2,東風S-L,なすな賞,アーリントンC-G35着)
 ナムラリコリス(函館2歳S-G3)
 キタノリュウオー(師走S-L,内房S,太秦S-OP3着)
 シナモンスティック(UHB賞,キーンランドC-G32着,ストークS,郡山特別)
 ジョーマンデリン(UHB杯,道新スポーツ杯,函館スプリントS-G33着)
 ジョーアラビカ(道頓堀S,木更津特別,唐戸特別,タンザナイトS-OP2着,京阪杯-G33着)
 マイネルパールマン(クリスマスローズS-OP,端午S-OP,福島2歳S-OP2着,ダリア賞-OP2着)
 コスモイグローク(すずらん賞-OP)
 ビーマイベイビー(福島2歳S-OP3着)
 ネクストストーリー(潮騒特別)
 サンデイビス(二本松特別,障害1勝)
 ホウオウパリス(中央・3勝)
 ヤサシサ(中央・3勝)
 サイダイゲンカイ(北海道・栄冠賞)
 ジョーロノ(南関東・平和賞2着,南関東・ニューイヤーク2着)
 メタルスパーク(中央・2勝)
 エターナルダイヤ(中央・2勝)
 サクセスエース(中央・2勝)
 ジョーブリランテ(中央・1勝)
 イッツマイターン(中央・1勝)
 サワサワ(中央・1勝)
 マンバー(中央・1勝)
 カップッチョ(中央・1勝)
 ジョーコレット(中央・1勝)
 ウインパリス(中央・1勝)
 インブルソ(中央・1勝)
 プロトサマニ(中央・1勝)

母系 Family

母 ジョーブシケは1勝。産駒
ジョーカプチーノ:本馬
 ジョープライド(07 牡 栗 *アルカセット)2勝
 ジョーアポロン(08 牡 芦 ネオユニヴァース)1勝
 ジョーハヤテ(09 牡 鹿 ジャンブルポケット)東海(公)4勝
 ジョーカトゥーラ(14 牡 黒鹿 マンハッタンカフェ)東海⑩1勝,南関東(公)4勝

祖母 ジョーユーチャリスは1勝。産駒
 ジョーリュウオー(牡 *ブルームダンサー)3勝,金山特別
 ジョーヴィヴィット(牝 ダンスインザダーク)入着。産駒
 ジョープリス:1勝
 ジョーヴァリアント:1勝

曾祖母 ジョーパブーンは7勝,仁川S,平安S,比叡S,信貴山特別,千里山特別,春日特別,京阪杯2着,阪神牝馬特別3着。産駒
 ジョーポーラスター:1勝

四代母 ハードゲイは1戦。産駒
 ナスティターン:北関東(公)7勝,しもつけ菊花賞,とちぎダービー3着,足利記念3着,しもつけさつき賞3着,織姫賞3着,尊氏賞3着,ばん阿賞3着
 ジョーオースチン:5勝,有田特別

五代母 *スピンドル Spindle は愛国産,英6戦。産駒
 ブロンドケリー:1勝。産駒
 ジョーパバーヌ:3勝,噴火湾特別

六代母 ノコミス Nokomis は英1戦。産駒
インディアンコンクエスト Indian Conquest:英愛4勝,アングルシーS,レイルウェイS2着,ジャージーS2着,フィニクスS4着。種牡馬
プリンスタメラリーヌ Prince Tamerline:北米2勝,愛入着,テトラークS4着
 ムーンドーター Moon Daughter:英1勝。産駒
 | **カスプ** Cusp:愛入着,Testimonial S-L2着
 フリーティングインタレスト Fleeting Interest:英5戦。産駒
レイディラウンデス Lady Lowndes:英3勝,Zetland Gold Cup-L,Bessborough H-L2着
コッパーズエヴィデンス Copper's Evidence:英5勝,Great Yorkshire H

血統表 Pedigree Table

マンハッタンカフェ Manhattan Cafe 青鹿毛 1998	*サンデーサイレンス Sunday Silence	Halo	Hail to Reason Cosmah	Turn-to Nothridance Cosmic Bomb Almahmoud Promised Land Pretty Ways Montparnasse Edeleweiss Hoist the Flag Princess Pout Baldnesian Ran-Tan Henry the Seventh Light Arctic Ticino Schwarzblautrot Northern Dancer
	*サトルチェンジ Subtle Change	Wishing Well	Understanding Mountain Flower Alleged	Flaming Page Round Table Regal Gleam Northern Dancer
ジョーブシケ Jo Psykhe 芦毛 2000	フサイチコンコルド Fusaichi Concorde	Law Society	Bold Bikini	Fairy Bridge *インクワッシュアップリス Sunny Valley Princely Gift Suncoart Your Host Wisteria Grey Sovereign Ranavalo *グイタム *スピンドル
	ジョーユーチャリス Jo Eucharis	Santa Luciana	Luciano Suleika	
	ジョーパブーン	Caerleon	Nijinsky Foreseer Sadler's Wells Sun Princess	

父系 Sire Line

父:マンハッタンカフェは日本産。最優秀4歳以上牡馬,有馬記念-JPN1,菊花賞-JPN1,天皇賞・春-JPN1など12戦6勝。総合チャンピオンサイアー。

<代表産駒>

ヒルノダムール(天皇賞・春-G1,皐月賞-G12着),レッドディザイア(秋華賞-G1,マクドゥームチャレンジラウンド3-G2,オークス-JPN12着,桜花賞-JPN12着),クイーンズリング(エリザベス女王杯-G1,有馬記念-G12着,秋華賞-G12着),グレイブブランデー(フェブラリーS-G1,ジャパングランドダービー-JPN1),シヨウナンマイティ(大阪杯-G2,安田記念-G12着),ルージュバック(毎日王冠-G2,オークス-G12着),プラチナムバレット(京都新聞杯-G2),シャクトラ(阪神大賞典-G2),エーシンモアオーバー(名古屋グランプリ-JPN2・2回),メイショウテツコン(日経賞-G2),シングウィズジョイ(フローラS-G2,エリザベス女王杯-G12着)など多数。

ダノンバラード Danon Ballade

2008年生 日本産 黒鹿毛

世界的名牝系バラード一族の血が開花!

芝ダートの1600~2000mを舞台に2歳から重賞戦線で活躍中!



© Keibabook

競走成績 Race Record

2010~2014年
26戦5勝 総獲得賞金329,076,000円

- 優勝** アメリカ JCC-G2(芝2200m)
American Jockey Club Cup-G2(Turf)
- 優勝** ラジオ NIKKEI 杯2歳 S-G3(芝2000m)
Radio Nikkei Hai Nisai S-G3(Turf)
- 優勝** アンドロメダ S-L(芝2000m)
Andromeda S-L(Turf)
- 優勝** 関ヶ原 S(芝2000m)
Sekigahara S(Turf)
- 2着** 宝塚記念-G1(芝2200m)
- 3着** 日経新春杯-G2(芝2400m)

代表産駒 キタウイング(2022年 新潟2歳S優勝、2023年フェアリーS優勝)

キタウイングは父ダノンバラードが日本に買い戻された最初の年に種付けされた馬。デビューから2戦目の新潟芝1600mで初勝利を挙げると、連闘で望んだ新潟2歳Sも勝利。後方からレースを進め、上がり3ハロンは33.0秒という2歳馬として破格、メンバー中最速の上がりで前にいる馬を外から一気に捉え切った。

さらに3歳初戦のフェアリーSでは、後方追走から立ち回りよくポジションを上げていくと、今度は内ラチ沿いを縫うように伸びて差し切り勝ち。末脚の爆発力とともに、馬込みを恐れない強靱な精神力も見せ、これぞディーブインパクト系という走りを披露した。

種牡馬成績 Stud Record

2015年より我国で供用開始。
2017年はイタリアで、2018年はイギリスで供用。
2019年より我国で再供用。

<主な産駒>

ロードプレス(日本テレビ盃-JPN2,BSN賞-L,桃山S,浦和記念-JPN22着,みやこS-G32着,エルムS-G33着,アンタレスS-G33着,名古屋大賞典-JPN33着,東京大賞典-G15着)

キタウイング(新潟2歳S-G3,フェアリーS-G3)
ウィンターフェル(北海道2歳優駿-JPN32着,南関東・羽田盃2着,南関東・戸塚記念2着,南関東・京浜盃2着,北海道・サンライズC2着,北海道・栄冠賞2着,南関東・東京ダービー3着,ジャパンダートダービー-JPN14着,全日本2歳優駿-JPN15着)

ナイマ(コスモス賞-OP,五稜郭S,札幌2歳S-G32着,札幌日経オープン-L3着,巴賞-OP3着,京都新聞杯-G24着)

ミシシッピテソーロ(ダリア賞,豊栄特別,阪神ジュベナイルフィリーズ-G15着,紫苑S-G25着)

グラニット(サウジアラビアRC-G32着)
コスモディナー(クローバー賞-OP,コスモス賞-OP2着)

ダノンレジーナ(南関東・東京シンデレラマイル・2回,南関東・しらさぎ賞,佐賀・佐賀ヴィーナスC,東海・秋桜賞,兵庫・兵庫サマークイーン賞,IBCレディスクラシック-JPN14着,エンプレス杯-JPN24着)

ウィンターフェル(北海道2歳優駿-JPN32着,南関東・京浜盃2着,南関東・羽田盃2着,南関東・戸塚記念2着,南関東・東京ダービー3着,ジャパンダートダービー-JPN14着,全日本2歳優駿-JPN15着)

モンブランテソーロ(五稜郭S,tvk賞)
アセリダント(浄土平特別)
フェルヴェンテ(なでしこ賞,端午S-OP3着)
アマイ(中央・2勝)
アンタノバラード(中央・1勝)

母系 Family

母 *レディバラード Lady Ballade は愛国産,5勝,阿蘇S-OP,福島テレビ杯,アカシヤS,クイーンC-JPN3 5着,マーチS-JPN35着,南関東◎2勝,クイーン賞-JPN3,TCK女王杯-JPN3,スパーキングレディーC-JPN32着。産駒

レディアアーティスト(04牝 鹿 *フレンチデピュティ)1勝。産駒

ロードフルセイダー:2勝,伏電S-OP2着

デルフィーノ:3勝

ロードダヴィンチ:1勝

ロードソリスト:1勝

カルディア:北海道(公)1勝。産駒

リトス:2勝,すずらん賞-OP3着,橘S-L3着

ニーナブランド:2勝

ロードアリエス(05牝 黒鹿 *シンボリクリスエス)2勝,蓬萊峡特別,京都新聞杯-JPN2 2着,神戸新聞杯-JPN25着,障1勝

スターウォーズ(07牝 黒鹿 キングカメハメハ)入着,南関東(公)3勝。種牡馬

ダノンバラード:本馬

ロードハリケーン(09牝 鹿 ディープインパクト)2勝

エンジェリックレイ(10牝 鹿 ダイワメジャー)1戦,入着。産駒

ロードリアアプル:1勝,サウジアラビアロイヤルC-G35着

ロードスパイラル:1勝,もみじS-OP2着

ロードシュタルク:2勝

ロードユアソング(12牝 黒鹿 ディープインパクト)1勝

ダノンシャルマン(13牝 鹿 ディープインパクト)1勝

ベイコート(16牝 鹿 ロードカナロア)2勝

セレッソ(19牝 黒鹿 ドレフォン)3勝

祖母 アンジェリックソング Angelic Song は不出走。産駒

スライゴベイ Sligo Bay(牡 Sadler's Wells)愛・北米4勝,ハリウッドターフカップ-G1,シネマH-G3,ハリウッドダービー-G12着,ベレスフォードS-G32着,仏入着,クリテリウムドサンクルー-G13着。種牡馬

ウルフトーン Wolfe Tone(牡 Sadler's Wells)英愛2勝,Paddy Power S-L,ムーアズブリッジS-G33着,ゴールドC-G14着。種牡馬

*ミレニアムウイング(牡 Sadler's Wells)5勝,みなみ北海道S-L,青嵐賞,支笏湖特別

血統表 Pedigree Table

ディーブインパクト Deep Impact 鹿毛 2002	*サンデーサイレンス Sunday Silence	Halo	Hail to Reason	Turn-to
		Wishing Well	Cosmah	Nothridance
*レディバラード Lady Ballade 黒鹿毛 1997	*ウインドインハーヘア Wind in Her Hair	Alzao	Understanding	Cosmic Bomb
		Burghclere	Mountain Flower	Almahmoud
	アンブライドルド Unbridled	Fappiano	Lyphard	Promised Land
	アンジェリックソング Angelic Song	Gana Facil	Lady Rebecca	Pretty Ways
		Halo	Busted	Montparnasse
		Ballade	Highclere	Edelweiss
			Mr. Prospector	Northern Dancer
			Killaloe	Goofed
			Le Fabuleux	Sir Ivor
			Charedi	Pocahontas
			Hail to Reason	Crepello
			Cosmah	Sans le Sou
			Herbager	Queen's Hussar
			Miss Swapsco	Highlight
				Raise a Native
				Gold Digger
				Dr. Fager
				Grand Splendor
				Wild Risk
				Anguar
				In Reality
				Magic
				Turn-to
				Nothridance
				Cosmic Bomb
				Almahmoud
				Vandale
				Filagette
				Cahoee
				Soaring

父系 Sire Line

父:ディーブインパクトは日本産。年度代表馬・2回,最優秀3歳牡馬,最優秀古牡馬,ジャパンC-G1,ダービー-JPN1など14戦12勝。2012年から9年連続総合チャンピオンサイアー。

<代表産駒>

ジェントイルドンナ(年度代表馬・2回,ジャパンC-G1・2回),コントレイル(ジャパンC-G1,三冠),キズナ(ダービー-G1),シャフリヤール(ダービー-G1),ドバイシーマクラシック-G1,ロジャーバローズ(ダービー-G1),ワグネリアン(ダービー-G1),マカヒキ(ダービー-G1),ディープリランテ(ダービー-G1),アルアイン(皐月賞-G1),ディーマジェスティ(皐月賞-G1),サトノダイヤモンド(有馬記念-G1),フィエールマン(天皇賞・春-G1・2回),ワールドプレミア(菊花賞-G1),ショウナンパンドラ(ジャパンC-G1),ラヴズオンリーユー(BCフィリ-&メアターフ-G1),サクソソウリヤー Saxon Warrior(英2000ギニー-G1),スノーフォール Snowfall(英オークス-G1),オーギュストロダン Auguste Rodin(英・愛ダービー-G1,愛チャンピオンS-G1,BCターフ-G1)など多数。

ベンバトル

Benbatl

2014年生 英国産 鹿毛

G1・3勝を含め、芝・ダートのトップホースを相手に重賞10勝!
日本馬をスピードで圧倒したドバウイ系の優良後継種牡馬



父ドバウイはナイトオブサンダー、ポストボンドなど数々の名馬を輩出。孫世代からもG1ウイナーが誕生しており、今や欧州トップサイアーの地位を確立した大種牡馬。その豪華な産駒たちのなかにおいて、ベンバトルはG1レース3勝を含め、芝・ダートで重賞10勝を挙げた後継種牡馬の筆頭格。ドバイターフではヴィプロス、リアルスティールらを3馬身半以上置き去りにし、日本のトップホースたちをスピードで圧倒している。
現役時代は1600~2000m戦を中心に走っており、日本と同様のスピード馬場での実績、ダート実績も申し分なし。種牡馬としてのポテンシャルを大いに感じさせる。

競走成績 Race Record

2017~2021年
25戦11勝
総獲得賞金 GBP362,146 EUR100,000 AUS\$1,352,750
\$6,305,000

- 優勝** ドバイターフ-G1 (芝1800m)
Dubai Turf-G1 (Turf)
- 優勝** MRCコーフィールドS-G1 (芝2000m)
Caulfield S-G1 (Turf)
- 優勝** ダルマイヤー大賞典-G1 (芝2000m)
Grosser Dallmayr-Preis-G1 (Turf)
- 優勝** ジョエルS-G2 (芝8f) 2回
Joel S-G2 (Turf)
- 優勝** マクトゥームチャレンジラウンド2-G2 (D1900m)
Al Maktoum Challenge Round 2-G2 (Dirt)
- 優勝** アルラシディヤ-G2 (芝1800m)
Al Rashidiya-G2 (Turf)
- 優勝** シングスピールS-G2 (芝1800m)
Singspiel S-G2 (Turf)
- 優勝** ハンプトンコートS-G3 (芝9f212y)
Hampton Court S-G3 (Turf)
- 優勝** シングスピールS-G3 (芝1800m)
Singspiel S-G3 (Turf)
- 2着** コックスプレート-G1 (AUS/芝2040m)
- 2着** ジェベルハッター-G1 (UAE/芝1800m)
- 3着** サウジカップ (D1800m)

種牡馬成績 Stud Record

2022年より我国で供用開始
2022年は108頭に種付け
2023年は115頭に種付け

ベンバトルについて About Benbatl

父ドバウイは世界的大種牡馬で本馬は父の代表産駒の1頭です。

ドバイターフでは日本のトップホースに影をも踏ませぬ圧勝。サウジカップではダートの超一流馬を相手に3着の成績を残しています。

昨年初年度産駒が誕生していますが、産駒は筋量、骨量が豊富でパワーに秀でていると感じます。父同様に手先が器用で素軽さを併せ持つ産駒が多く、芝ダートを問わずの活躍が期待できそうです。

ベンバトル自身、筋肉量が豊富でお尻に幅があります。柔らかさと力強さを兼ね備えた理想的な体質を感じます。性格的には穏やかで気持ちのオンとオフの切り替えが上手な馬です。気持ちが入った時でも人の指示を理解する冷静さと賢さを兼ね備えています。

産駒も父に似て人に対して従順な産駒が多いと感じています。性格面を含め、父に似ていると思います。

母系 Family

母 ナーレイン Nahrain は英国3歳牝馬チャンピオン、英3勝、Distaff S-L、仏1勝、オペラ賞-G1、愛入着、ブランドフォードS-G23着、北米1勝、フラワーボウル招待S-G1、BCフィリー&メアターフ-G12着。産駒

ベンバトル Benbatl: 本馬
フーラート Fooraat (17牝 Dubawi) 英2勝、Snowdrop Fillies S-L2着、Rosemary S-L3着、Lyric Fillies S-L3着、仏入着、リウレイ賞-G34着

祖母 パール Bahr は英4勝、リブルズデイルS-G2、ミュージックドラS-G3、Washington Singer S-L、英オークス-G12着、愛オークス-G13着、フラワーボウル招待H-G13着。産駒

バーラー Baharah (牝 Elusive Quality) 英5勝、Valiant S-L、Fleur de Lys Fillies S-L、インドバイ In Dubai (牝 Giant's Causeway) 英1勝。産駒

ゴベアズゴ Go Bears Go: 英愛2勝、レイルウェイS-G2、ノーフォークS-G22着、フィニクスS-G13着、BCジュヴェナイルターフスプリント-G22着

ドラティ Dorrati (牝 Dubai Millennium) 不出走。産駒
ドラール Dorraar: 英1勝。産駒

ファアバヴ Far Above: 英仏4勝、パレスハウスS-G3、Prix Kistena-L

曾祖母 レイディオブザシー Lady of the Sea は英1勝。産駒
クレリオ Clerio: 愛仏5勝、メイトロンS-G3、Prix Caravelle Haras des Granges-L。産駒

アラマー Alamer: NZ4勝、ARC Trevor Eagle Memorial S-L
クレリヒュー Clerihew: 不出走。産駒

ヒーズアワロッキイ He's Our Rokkii: 豪7勝、MRCトゥーラクH-G1、ATCカーパインクラブS-G3、ATCフランクパッカープレート-G3

アワクリード Our Creed: NZ1勝、WRCレヴィンクラシック-G14着
グリーンパームツリー Green Palm Tree: 英豪5勝。産駒

アザレア Azalea: 豪2勝。産駒
ヌーグーラバー Noogoora Burr: 豪10勝、BRC Phelan Ready S-L、BRCシャンペックラシック-G24着

フルールロワイヤル Fleur Royale: 豪3勝、AJC Gimcrack S-L2着、AJC New Widden S-L2着、AJCフライトS-G13着

四代母 ラメール La Mer はNZ年度代表馬、NZ2歳牝馬チャンピオン、NZ3歳牝馬チャンピオン、NZ古馬チャンピオン、豪NZ24勝、WRCNZオークス、ARCエアニュージーランドS、ManawatuサイアーズプロデュースS、ManawatuアワプニゴールドC、ARCロイヤルS

血統表 Pedigree Table

ドバウイ Dubawi 鹿毛 2002	ドバイミレニアム Dubai Millennium	Seeking the Gold	Mr. Prospector	Raise a Native Gold Digger Buckpasser Broadway Northern Dancer Sweet Alliance Pretense Change Water Mill Reef Hardiemma Roberto Where You Lead Lyphard Navajo Princess High Line Sunbitten Native Dancer Mixed Marriage Rockefella Chambiges イエローゴッド Novara Be Friendly No Court Nijinsky Foreseer Master Derby Margarethen Never Bend Millan Mill Copenhagen La Balsa
	ゾマラダー Zomaradah	Colorado Dancer	Con Game	
	セルカーク Selkirk	Deploy	Shareef Dancer	
	パール Bahr	Jawaher	Fall Aspen	
ナーレイン Nahrain 栗毛 2008	ゾマラダー Zomaradah	Sharpen Up	Shirley Heights	
	セルカーク Selkirk	Annie Edge	Slightly Dangerous	
	パール Bahr	*ジェネラス	*ダンシングブレーヴ	
	パール Bahr	Lady of the Sea	High Tern	
			*エタン	
			Rocchetta	
			Nebbiolo	
			Friendly Court	
			Caerleon	
			Doff the Derby	
			Mill Reef	
			La Mer	

父系 Sire Line

父:ドバウイ Dubawi は愛国産。愛2000ギニー-G1、ジャックルマロワ賞-G1、愛ナショナルS-G1など8戦5勝。仏総合・2歳チャンピオンサイアー。2015、2018、2021、2022年欧州繋養種牡馬の世界獲得賞金ランキング1位。

<代表産駒>

ガイヤース (2020世界ランキング1位、全欧年度代表馬、全欧古馬チャンピオン、コロネーションC-G1、エクリプスS-G1、インタナショナルS-G1、バーデン大賞典-G1)、**ポストボンド** (コロネーションC-G1、キングジョージ六世&クイーンエリザベスS-G1、インタナショナルS-G1、ドバイシーマクラシック-G1)、**ニューベイ** (仏ダービー-G1)、**ナイトオブサンダー** (英2000ギニー-G1、ロッキンジS-G1)、***マクフィ** (英2000ギニー-G1、ジャックルマロワ賞-G1)、**アルカジーム** (エクリプスS-G1、プリンスオブウェールズS-G1、タタソールズゴールドC-G1・2回) など活躍馬多数。

2023年春に初年度産駒が誕生致しました。

産駒は総じてバランスが良く、骨格がしっかりしているように思います。産駒は筋肉量、骨量が多く、体重がある馬が多いです。実際、今まで小ぶりな仔を出していた繁殖でも、ベンバトルを交配するとしっかりとした骨格の仔を出しており、兄弟よりも大きい仔が生まれています。ベンバトル産駒で印象的なのは、パワー。ただ、ダート一辺倒というパワーではなく、ベンバトル自身と同じ将来的に芝でもダートでも走れるような素軽さ、手先のバネも感じており、距離も1600～2000mあたりが良さそう。多方面での活躍を期待しております。

産駒は気性的に非常に扱いやすく、馬自体にパワーがあるので油断すると持っていかれそうになることもあります。性格的にカットなりやすい馬は少なく、人に対して従順な仔が多いのも特徴。スムーズに育成、調教へと進めていけるのではなかとと思います。



ベンバトルの初年度産駒たち



メーヴェ23

牝 母父 Motivator 3月28日生 兄タイトルホルダー



ネイティヴコード23

牡 母父 アグネスデジタル 4月1日生 兄シャマル



エントリーチケット23

牝 母父 マツリダゴッホ 4月1日生 2番仔



フォクシーレディ23

牝 母父 ディープインパクト 2月3日生 叔父 コスモオゾラ



クードヴァン23

牡 母父 ディープインパクト 3月30日生 叔父 マイネルグロン、
従姉妹 ユーバーレーベン



パラノーマル23

牝 母父 ステイゴールド 2月20日生



マイネランデブー23

牡 母父 アグネスデジタル 4月13日生 兄 ディアドムス



リープフラウミルヒ23

牝 母父 ステイゴールド 3月14日生、2番仔



ルシエルドール23

牝 母父 オルフェーヴル 4月28日生 姉 コランビート



ウインファビラス23

牡 母父 アドマイヤコジーン 5月10日生 叔父 ウインブライト



ペルソナリテ23

牡 母父 ステイゴールド 3月7日生まれ 2番仔



エンジェルカナ23

牡 母父 トーセンホマレボシ 4月19日生 叔母 マイネレーナ、
叔父 マイネルエルフ

ローズズインメイ Roses in May

2000年生 米国産 青鹿毛

芝・ダートで重賞勝利、障害レースでもOP勝ち馬を送り出す古豪
母の父としてもオークス馬を筆頭に、3頭の芝重賞勝ち馬を送り出す



競走成績 Race Record

2003～2005年
13戦8勝 総獲得賞金\$5,490,187

- 優勝** ドバイワールドC-**G1** (D2000m)
Dubai World Cup-G1 (Dirt)
- 優勝** ホイトニーH-**G1** (D9f)
Whitney H-G1 (Dirt)
- 優勝** ケンタッキーCクラシックH-**G2** (D9f)
Kentucky Cup Classic H-G2 (Dirt)
- 優勝** コーンハスカーBCH-**G3** (D9f)
Prairie Meadows Cornhusker Breeders' Cup H-G3 (Dirt)
- 2着** プリーダーズCクラシック-**G1** (D10f)
- 2着** ドンH-**G1** (D9f)

代表産駒 ドリームバレンチノ(2012年 シルクロードS優勝、2014年 JBCスプリント優勝ほか)ローズズインメイの初年度産駒。デビュー2戦目で初勝利を上げると、その後はじっくりと力をつけつつ堅実に昇級していき、5歳春から3連勝で函館スプリントSで重賞初制覇。続く秋のスプリンターズSも3着に好走。さらに明け6歳のシルクロードSで2度目の重賞制覇、続く高松宮記念を2着に好走と完全に本格化。6歳秋にはダート路線に目を向け、初戦のJBCスプリントでいきなり2着に好走すると、翌年のJBCスプリントを優勝。重賞初勝利が24戦目、G1初制覇が7歳という遅咲きだったが、2歳から10歳まで、実に55戦を元気に走り切り、タフネスぶりをみせた丈夫な馬だった。

種牡馬成績 Stud Record

2006年より我国で供用開始。

<主な産駒>

ドリームバレンチノ(JBCスプリント-**JPN1**, 同2着, 東京盃-**JPN2**, シルクロードS-**G3**, 函館スプリントS-**G3**, 兵庫ゴールドT-**JPN3**, 福島民友C-**L**, 高松宮記念-**G1**2着, スプリンターズS-**G1**3着), コスモオゾラ(弥生賞-**G2**, 皐月賞-**G1**4着), サミットストーン(NAR年度代表馬, 浦和記念-**JPN2**, 同2着, 白山大賞典-**JPN3**2着, 東京大賞典-**G1**3着, 川崎記念-**JPN1**3着), ローズジュレップ(NAR2歳最優秀牡馬, 兵庫ジュニアグランプリ-**JPN2**, 全日本2歳優駿-**JPN1**3着), ウインムート(さきたま杯-**JPN2**, 兵庫ゴールドT-**JPN3**, 栗東S-**L**, エニフS-**L**), ローズプリンスタム(レパードS-**G3**, ラジオ日本賞-**OP**, 鳳雛S-**OP**), マイネルピカ(白山大賞典-**JPN3**, ブラジルC-**L**, ベテルギウスS-**OP**), クレイジーアクセル(NAR4歳以上最優秀牝馬, クイーン賞-**JPN3**, 関東オークス-**JPN2**3着), コスモソーンパーク(ニューイヤーS-**L**, 同2着, 小倉大賞典-**G3**2着), ロイヤルクレスト(マリーンS-**L**, 大沼S-**OP**)

<母の父代表産駒>

ユーバーレーベン(父ゴールドシップ: オークス-**G1**, 札幌2歳S-**G3**2着, 阪神JF-**G1**3着, フローラS-**G2**3着, AJCC-**G2**2着, フラワーC-**G3**3着), クリノドラゴン(父アスカクリチャン: 浦和記念-**JPN2**)マイネルファンロン(父ステイゴールド: 新潟記念-**G3**, AJCC-**G2**2着, 函館記念-**G3**2着, スプリングS-**G2**3着), マイネルウィルトス(父スクリーンヒーロー: 福島民報杯-**L**, アルゼンチン共和国杯-**G2**2着, 目黒記念-**G2**2着, ステイヤーズS-**G2**3着, 函館記念-**G3**2着), ウインピクシス(父ゴールドシップ: クイーンS-**G3**2着), マイネルグリット(父スクリーンヒーロー: 小倉2歳S-**G3**, フェニックス賞-**OP**), マイネルフラップ(父ヴィクトワールピサ: シンザン記念-**G3**2着, 大阪城S-**L**3着)

母系 Family

- 母** テルアシークレット Tell a Secret は北米9勝, ヴェイグランシーH-**G3**2着, パレリーナS-**G3**2着, 同3着, PoincianaH2着, Tempted S3着, Imp S3着, Columbiana H3着。産駒
シークレットスレト Secret Threat(85牝 Mr. Leader)北米入着。産駒
グリーフリー Gleefully: 北米7勝, イエルパブエナBCH-**G3**, CTT & Thoroughbred Owners of California H-**L**, サンタアニタオークス-**G1**3着
スルーズシークレット Slew's Secret: 北米21勝, Breeders' Cup Rascal S
プレイフルシークレット Playful Secret(88牝 Play Fellow)不出走。産駒
ポエトリーオアプロウズ Poetry Or Prose: 北米4勝, Best of Ohio Juvenile Fillies S2着
リスモアラス Lismore Lass(89牝 Vigors)北米7勝, Bayou H-**L**。産駒
ダイナミトラス Dynamite Lass: 北米4勝, ザペリワンH-**G3**, ヒアカムズザブライドS-**G3**2着, ヴァリーヴューS-**G3**2着, Tropical Park Oaks-**L**2着
ハーバーガール Harbor Girl: 北米1勝。産駒
ブラックンビューティ Black N Beauty: 北米8勝, Woodstock S-**L**2着
オスカーマックス Oscar Max(90牝 Temperance Hill)北米4勝, Japan Racing Association S-**L**2着, Chieftain H-**L**3着, 北米障1勝

- * **ローズズインメイ** Roses in May: 本馬
- 祖母** シークレットリトリート Secret Retreat は北米12勝, Scarlet Carnation S-2回, デラウェアオークス 2着, ゴールドンロットS2着, アルシパイアディーズS3着。産駒
アップルヘイヴン Apple Haven(牝 Johnny Appleseed)北米4勝, Penelope S2着。産駒
ナスティテンプレション Nasty Temptation: 北米10勝, Corte Madera S-**L**2着
ドクタービージェイ Dr. Bee Jay: 北米16勝, Airline S, Minstrel S, Blue Skies S, Sugar Bowl H, Old Hickory S
グッドフォーブズ Good Forbes: 北米1勝。産駒
ボールドパッセージ Bold Passage: 北米4勝, Decoration Day H-**L**
グランドタニア Grand Tania: 北米2戦。産駒
カーサペトロン Casa Petrone: 北米14勝, Charles H. Russell H-**L**。ワンダーアキュート(JBCクラシック-**JPN1**, 同2着, 同3着, 帝王賞-**JPN1**, かしわ記念-**JPN1**, 東海S-**G2**, 日本テレビ盃-**JPN2**, ジャパンCダート-**G1**2着・3回), ワンダースピード(東海S-**G2**, 名古屋グランプリ-**JPN2**)の祖母

血統表 Pedigree Table

デヴィルヒズデュー Devil His Due 黒鹿毛 1989	デヴィルズバッグ Devil's Bag	Halo	Hail to Reason	Turn-to
	プレンティオートゥール Plenty O'Toole	Ballade	Cosmah	Nothridchance
テルアシークレット Tell a Secret 黒鹿毛 1977	スピークジョン Speak John	Raise a Cup	Herbager	Cosmic Bomb
	シークレットリトリート Secret Retreat	Li'l Puss	Miss Swapsco	Almahmoud
		Prince John	Raise a Native	Vandale
		Nuit de Folies	Spring Sunshine	Flagette
		Clandestine	Noble Jay	Cohoos
		Retirement	Li'l Sis	Soaring
			Princequillo	Native Dancer
			Not Afraid	Raise You
			Tornado	Nashua
			Folle Nuit	Real Delight
			Double Jay	Double Jay
			Conniver	Noble Nurse
			Royal Gem	Spy Song
			Marie J.	Radio Time
				Prince Rose
				Cossquilla
				Count Fleet
				Banish Fear
				Tourbillon
				Roseola
				Astrophel
				Folle Passion
				Balladier
				Broomshot
				Discovery
				The Schemer
				Dhoti
				French Gem
				Xalapa Clown
				Marie Jean

父系 Sire Line

父: デヴィルヒズデュー Devil His Due はピムリコススペシャルH-**G1**, ウッドメモリアルS-**G1**, ガルフストリームパークH-**G1**, サバーバンH-**G1**(2回)など41戦11勝。

<代表産駒>

シーズアデヴィルデュー She's a Devil Due(アルシパイアディーズS-**G2**, BCジュベナイルフィリーズ-**G1**3着), バックルダウンベン Buckle Down Ben(ルーレルフューチュリティ-**G3**, ホーリーブルS-**G3**2着), スパイトザデヴィル Spite the Devil(ウィザーズS-**G3**, サンフォードS-**G2**3着), サルスティノ Salustino(ミゲルA. チェカエギーブレン賞-**G3**), デヴィルズディサイプル Devils Disciple(ホープフルS-**G1**2着), スライズチョイス Slides Choice(レイヴンランS-**G2**2着), テンセンツァシャイン Ten Cents a Shine(ケンタッキージョッキークラブS-**G2**2着), ミスターデヴィル Mister Deville(レミントンパークダービー-**G3**2着), ストップアトレイン Stop a Train(アーリントンメイトロンH-**G3**2着), ミスターブラッシュMr. Splash(シルキーサラヴァンH-**G3**2着), デヴィルアトザワイアー Devil at the Wire(ヒアカムズザブライドS-**G3**3着), ディスフリースイズデュー This Fleet Is Due(ハスキル招待H-**G1**4着, オークローンH-**G1**4着)など多数。

BIG RED FARM

ビッグレッドファームは種付から生産、育成、調教まですべてを行う総合牧場です。北海道新冠町と新ひだか町に6か所、茨城県に1か所の計7か所で牧場を構えています。

生産部門では2021年のオークスを勝利したユーバーレーベンをはじめマイネルキッツ、マイネルグロン、マイネルネオス、ドリームバレンチノ、ディアドムスなどのG1馬を送り出し、高いレベルで安定した実績を残しています。

育成部門では広大な敷地を利用した夜間放牧を行うなど徹底した基礎体力の向上に努めています。調教部門では屋根付き坂路コースをメインにトレッドミルやウォーキングマシンも併用。季節を問わず安定した基礎トレーニングを行っており、追い切りはもとより発馬ダッシュまでの実践的なトレーニングを行っています。育成馬としてもコスモバルク、マイネルラヴ、マイネルマックス、マイネルセレクトなど数々のG1馬を送り出しています。茨城県の鉾田トレーニングセンターではJRA美浦トレーニングセンター近郊という立地を生かしトレッドミルと坂路コースを併用しながら、帰厩後すぐレースに出走可能な体勢を整える役割を果たしています。

有限会社 ビッグレッドファーム

〒059-2425 北海道新冠郡新冠町字明和120-4
TEL 0146(49)5601 <https://www.bigredfarm.jp>

株式会社 サラブレッドクラブラフィアン

有限会社 ラフィアンターフマンクラブ

〒104-0031 東京都中央区京橋2-11-6 京橋弥生ビル4階
TEL 03(3562)2581 FAX 03(3562)2585 <https://www.ruffian.co.jp>

競走馬への出資という形で競馬を楽しむ会員制のクラブです。所属馬はグループの充実した施設と高い技術力で入念に育成・調教されています。これまでにユーバーレーベン、マイネルキッツ、マイネルラヴ、マイネルホウオウ、マイネルグロン、マイネルセレクトなど数々のG1ウイナーを送り出し、多くの会員の皆様に大きな喜びと感動をお届けしております。

コスモオーナーズ(有限会社 コスモス)

〒104-0031 東京都中央区京橋2-11-6 京橋弥生ビル4階
TEL03(3562)8016 <https://www.cosmo-owners.jp>

中央、地方競馬の馬主の方へ向けて共有馬を販売しています。これまでの販売馬には国際G1シンガポール航空国際カップに優勝したコスモバルクをはじめ、中山金杯と中日新聞杯の重賞2勝のコスモファントム、重賞のアーリントンカップに優勝したコスモセンサーなどがあり、近年では2歳オープンのコスモス賞に優勝したコスモイグローク、同じく2歳オープンのクローバー賞に優勝したコスモディナー、ホッカイドウ競馬で重賞2勝のコスモボラリタなどがあります。販売馬はグループの充実した施設とスタッフにより入念に育成されています。

株式会社 ブルースターズファーム

〒059-2425 北海道新冠郡新冠町字明和120-4

2016年に新ひだか町静内真歌に開場致しました。牧場は高台に位置し、眼下に町内を一望、さらに太平洋まで望むことができる83haの広大な敷地で、繁殖牝馬、中期育成の1歳馬、現役馬などを管理しております。



